

文京区

男女平等センター だより

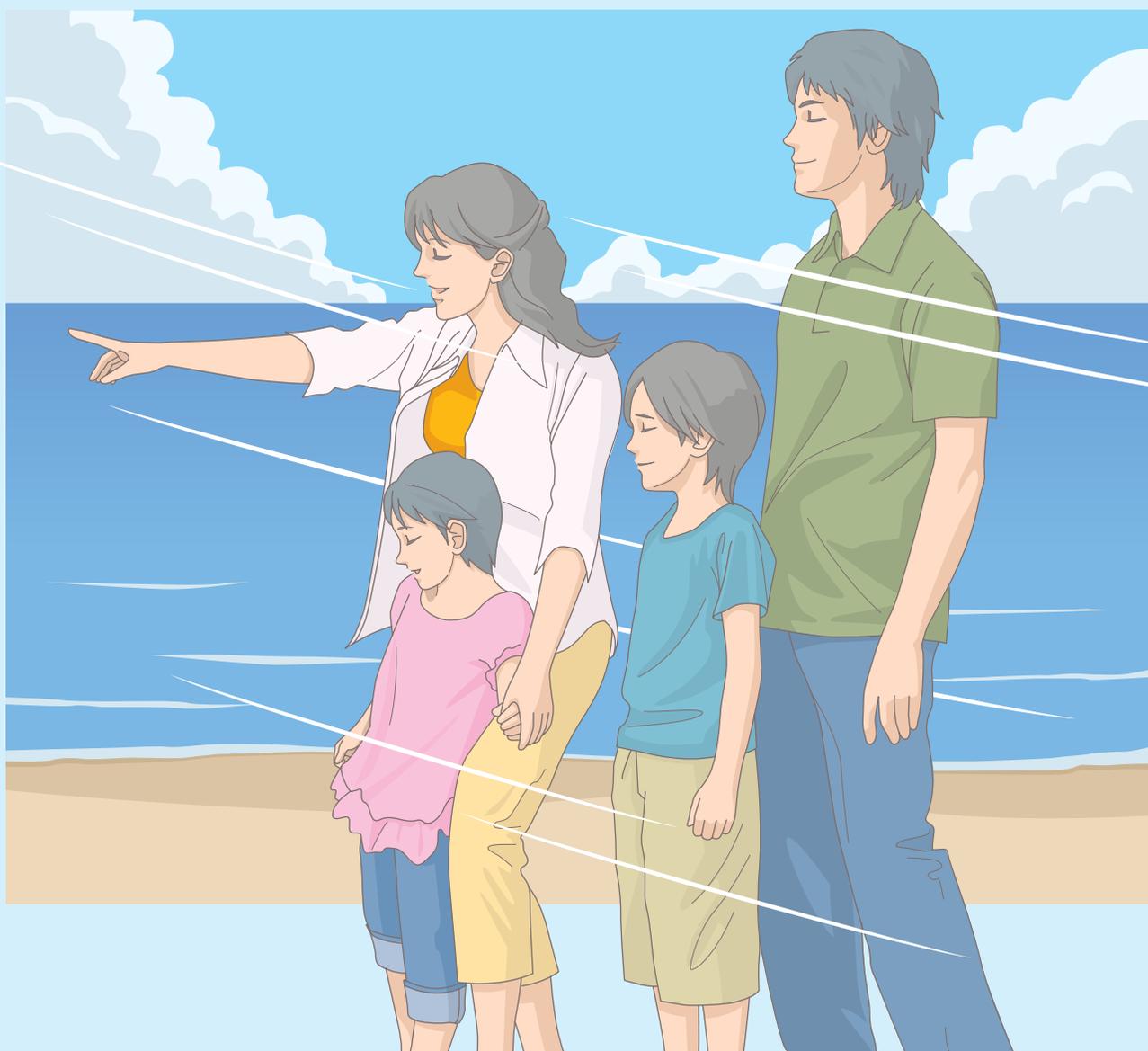
2008

No.59

2008年8月31日発行
発行 / 文京区女性団体連絡会 会長 大川米子
〒113-0033 文京区本郷4丁目8番3号
TEL.03-3814-6159 FAX.03-5689-4534

文京区男女平等センターは文京区女性団体連絡会(文女連)が
指定管理者として管理・運営しています。

BUNKYO GENDER EQUALITY CENTER



Topics

2008男女平等センター事業

男女共同参画週間記念

「山本コウタロー講演とミニライブ」

ひとひと
女と男のよりよい関係

Contents

- 「山本コウタロー講演とミニライブ」……………2
- プラスワンセミナー
世界の女性シリーズ……………3
- 区政を知る懇談会
「男性区議おおいに語る」……………4・5
- 利用者懇談会/ワクワク子どもフェスタ……………6
- 新任のごあいさつ/全国会議に参加して……………7
- 男女平等センターまつりのご案内……………8

男女共同参画週間記念

「山本コウタロー」
講演とミニライブ

女と男のよりよい関係 —— 平成20年6月7日(土) ——

1970年に「走れコウタロー」で日本レコード大賞新人賞を受賞した山本コウタロー氏は、1948年に典型的なサラリーマン家庭に生まれ、「男子厨房に入る可からず」とか「女は女らしく」という旧来の社会通念の中で、学生時代まで過ごされましたが、1970年前後からそのような通念は大きく変化し始めました。

講演前半では、社会の変化が流行歌やフォークソングの中に映し出されていることを、歌いながらの楽しいトークでした。島倉千代子「からたち日記」の秘めたる恋から、吉田拓郎の「結婚しようよ」は男からのプロポーズ、はしだのりひことクライマックスの「花嫁」は駆け落ち、南こうせつ「神田川」は怖いほど優しい男の出現へと男女の立ち場は変化し、更には荒井由美の「ルージユの伝言」やオフコースの「Yes-No」に見られる男女の力関係の逆転までの変遷を、



ユーモアたっぷりに解説し、会場を大いに沸かせました。

後半は自立する男女のありように話が進みました。山本氏の物の見方や価値観に大きな影響を与えたのは、パートナーの吉田まゆみ氏でした。お二人は共同生活を始める際に、「何かしてもらったら、ありがとうと言つ」とこと、「自分のことは自分でやる」ことを約束しました。この他にも二人の間には、「家事は自事」とか「出来ないではなく、やらなかっただけ」とか「片付けてこそ料理」など、家事不得手の男性には耳の痛い言葉が次々と生まれました。

男女の「自然な関係」こそ「よりよい関係」であると説く山本氏は、セカンドライフを迎える世代へのアドバイスとして、男女は先ず互いに自立すること、精神的にも経済的にも家事についても、互いに分担し合い貢献し合うこと、そして生活体験の少ない男性を、女性の知恵でうまくリードしてゆけば、二人で第二の人生を楽しむことができる、と講演を結ばれました。

ミニライブでは、「岬めぐり」をはじめ団塊世代が青春時代を思い出す懐かしいフォークソングで、時間を延長するほど会場も一体となって楽しめました。

男女共同参画週間 記念講演 感想文

家に帰って、家内からの第一声は「とても楽しかったわ」でした。

山本コウタロー氏がフォークシンガーであることしか知らなかった私達にとって、講演のテーマである「女と男のよりよい関係」についてどのような話をされるのか、たいへん興味を持って聞きました。

仕事中心の生活であった男性が定年を迎えた後、家庭に戻ってからの考え方、物の見方、行動などについて話され、大分前にセカンドライフを迎えた私にとっては、身につまされる思いでした。また、「家事は自事」の考え方、家庭内のことで男性自身で出来る事は自分でやることがいかに大切かについて改めて痛感させられました。これは取りも直さず妻への思い遣りではないでしょうか。

講演に続いてのライブでは久しぶりに「走れコウタロー」「岬めぐり」などの懐かしい曲を皆様と一緒に歌うことができ、とても楽しい一時が過ごせ若返った気がしました。これを機に、これからのセカンドライフをより楽しく有意義に生きたいと思えます。

(文京区在住 森岡 隆)



本名 山本 厚太郎
1948年 東京都千代田区生まれ
一橋大学社会学部卒
在学中「走れコウタロー」大ヒット
卒業翌年「岬めぐり」大ヒット
1999年 白鷗大学教育学部教授

第1回利用者懇談会を開催して

男女平等センターでは、「利用者とセンターを繋ぐ最も重要な懇談会」として、今年度も下記日程にて第1回利用者懇談会を開催しました。当日はDVDで、「ワーク・ライフ・バランスを知っていますか？」～働くオトコたちの声～(内閣府男女平等参画局 企画)を視聴した後、分散会で討議が行われました。



文京区 女性団体連絡会
会長 大川米子

日時：平成20年 6月16日(月) 午前10時～12時
場所：男女平等センター 研修室A
参加者：36団体 42名

当センターでは利用者懇談会を通じて、センターの利用方法において皆様の要望にそっているか。区民の皆様へのサービスが充実しているか。

男女平等センター事業の内容に対しての皆様からのご意見を取り入れながら、センターの運営に取り組んでおります。



ワクワクこどもフェスタ

親子で楽しい夏休み

H20.7.26(土)
13:30～15:30

誠之小学校PTAコーラス部



お母さん達の歌声にウットリ

誠之小学校合唱部



コンクール出場の実力発揮、すごいな!



SHOBI声優学科お笑い日本語塾

手作りコーナー



大好評、タオルで作るアヒルたち



ワクワク元気、江戸時代へタイムスリップ

会場一杯の観客で盛り上がりました

SHOBI金管五重奏



ソウさんの響き良かったです



SHOBIアニメ吹き替えライブ



ワクワクこどもフェスタで楽しい夏休みがスタート。大勢の親子が参加して、催し物がいっぱいの会場で、楽しいひと時を過ごしました。